

## 米国弁護士協会(ABA)/テンプル大学ロースクール共催カンファレンスのご案内

### 『日本企業が米国で直面する法的リスクと障害』

2007年12月5日 18:30~21:30、6日 18:30~21:30

会場:テンプル大学ロースクール・東京キャンパス 三田校舎

この度、12/5(水)~12/6(木)の2日間にわたりテンプル大学ロースクールと米国弁護士協会(ABA)との共催によるカンファレンスが開催されます。その中で12/6(木)には、弊社代表取締役社長 守本正宏がパネリストとして参加し、米国の現役弁護士の方々とともに公演を行います。このカンファレンスでは、米国で事業展開する日本企業が直面するさまざまな法的課題を取り上げ、特に米国子会社の設立における雇用慣行の問題や、係争時の裁判戦略、法倫理などについて議論します。

また、2006年12月1日FRCP(連邦民事訴訟規則)の改正により、これまで慣習的に行われてきたeDiscovery(電子証拠開示)が規則化されました。IT化が進んだ近年では企業内情報のほとんどが電子データで保有されています。これらの電子データの正当性を確保しつつ、データベース化するには、特別な技術と機材が必要となりますが、その具体的手法についても併せて解説いたします。

本カンファレンスは、米国での訴訟実務に役立てる良い機会となりますので、多数の皆様にご出席を頂きたくご案内申し上げます。

\*米国の弁護士資格保有者は、本カンファレンスの出席によりMCLE(Minimum Legal Continuing Education)の単位を取得できます。

#### 【開催概要】

- 開催日時:2007年12月5日(水)、6日(木) 両日とも18:30~21:30
- 会場:テンプル大学ロースクール・東京キャンパス 三田校舎  
東京都港区三田4-1-27 Tel:03-5441-9841
- 地図:<http://www.tuj.ac.jp/newsite/main/law/mapsj.html>
- スポンサー:下記【スポンサー】をご参照下さい
- 使用言語:英語のみ(同時通訳はございません)
- 参加費:無料(但し、MCLEの単位取得を希望される方は\$200)
- 定員:100名(定員になり次第締切)
- 申込期限:2007年11月16日(金)

#### 【カンファレンス申し込み方法、問い合わせ】

米国弁護士協会(ABA)へ直接お申し込み、お問い合わせ下さい。お申し込み方法は下記の通りです。

- ① 米国弁護士協会(ABA)のホームページより直接お申し込み下さい。

下記サイトよりメンバー登録後(無料)にカンファレンスの申し込みができます。

米国弁護士協会:(<http://www.abanet.org/tips/>)

- ② 米国弁護士協会(ABA)のホームページより登録用紙をダウンロードし、米国弁護士協会

(ABA)へ直接 FAX して下さい。

登録用紙ダウンロード: (<http://www.abanet.org/tips/cle/Tokyo07.pdf>)

FAX 番号: 010-1-312-988-6230

**【スポンサー】**

参考: ABA の HP に掲載しているプログラム (<http://www.abanet.org/tips/cle/Tokyo07.pdf>)

～ Platinum Sponsors ～

- ・株式会社 UBIC
- ・テンプル大学ロースクール ジャパンキャンパス
- ・Rawle & Henderson,LLP

～ Gold Sponsors ～

- ・Campbell , Campbell & Edwards
- ・The Law Offices of Richard Turbin
- ・Mendes & Mount,LLP
- ・Skadden Arps Slate Meagher & Flom LLP
- ・Sonnenschein, Nath & Rosenthal LLP
- ・Weston, Benshoof, Rochefort, Rubalcava & MacCuish LLP
- ・Greenberg Traurig
- ・Chubb & Son
- ・The Port Authority of New York and New Jersey
- ・Williams Kastner